

ウォシュレットSS

洗浄暖房便座
(水道直結給水式)

TOTO

ご愛用のしおり

■このたびは、TOTOウォシュレットをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■このしおりは、保証書とともに大切に保存しておいてください。



もくじ

特長	1
各部のなまえ	1
操作部のなまえとはたらき	2
つかいかた	
使用前に	3
つかいかた	4~6

手入れのしかた・使用上の注意

手入れのしかた	7~8
使用上の注意	9~10
寒冷地用の場合の凍結予防方法	11~12
点検・確認	13

アフターサービス

アフターサービスについて	14~15
仕様	16

特長

●ウォシュレットSSには2つの機能があります。



おしり洗浄機能

●おしりを洗浄します。

5~6ページ



暖房便座機能

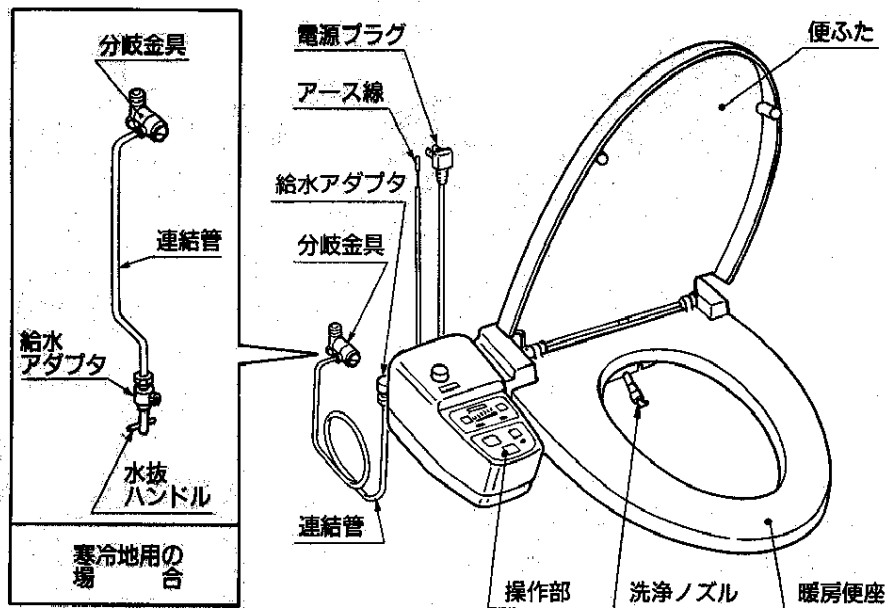
●便座を温めます。

4ページ

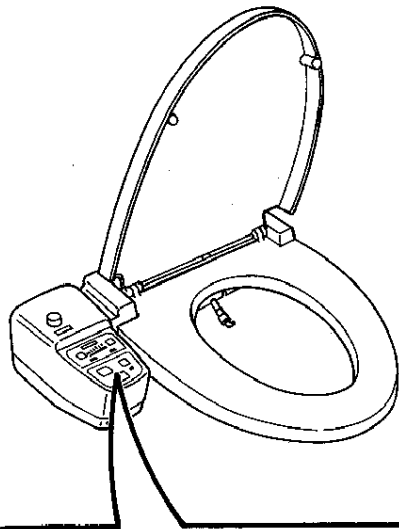
各部のなまえ

※ご愛用のしおりの中で寒冷地用と表現の機種には、次の製品が該当します。

TCF310SZ・TCF311SZ



操作部のなまえとはたらき

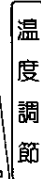


温度調節部

温水温度調節
可能表示ランプ

便座温度調節
可能表示ランプ

低



高

温度表示ランプ
各機能の温度が
7段階で表示さ
れます。

操作部

おしり洗浄スイッチ

おしりを洗浄します。

止スイッチ

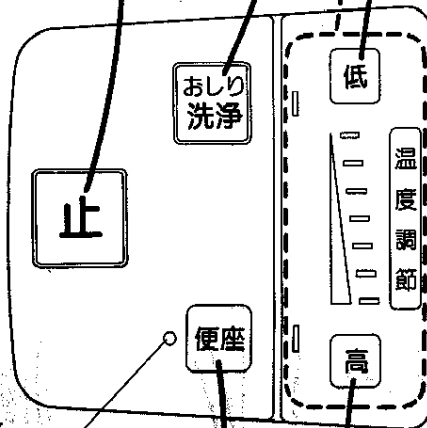
おしり洗浄が止まり
ます。

温度調節スイッチ

温度を低くしたいと
きに使用します。

水勢調節つまみ

おしり洗浄の水勢が
調節できます。



おしり
洗浄

止

便座

低



高

水勢調節



暖房便座
表示ランプ
点灯で「入」
消灯で「切」

暖房便座スイッチ

暖房便座の入/切がで
きます。

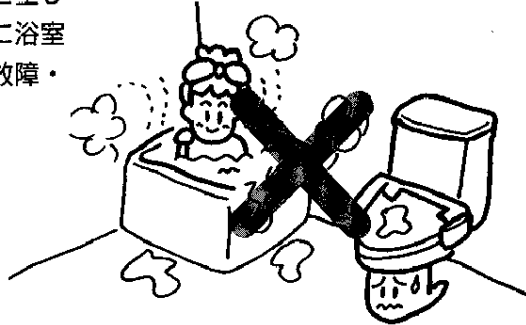
温度調節スイッチ

温度を高くしたいと
きに使用します。

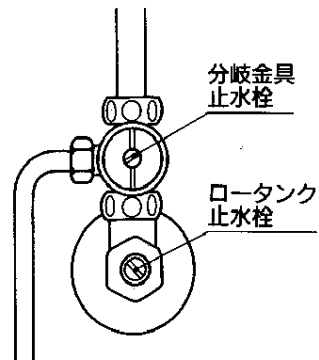
使用前に

正常に機能が発揮できるよう、ご使用前に次の確認を行ってください。

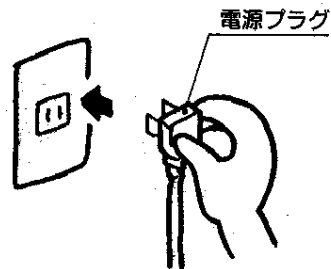
- 1** 水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室では使用しないでください。(故障・事故の原因になります。)




- 2** ロータンク止水栓及び分岐金具止水栓が開いているか確認し、閉っている場合は、市販の⊖ドライバーで開いてください。



- 3** コンセントに電源プラグが差込まれているか確認してください。



- 4** おしり洗浄スイッチ  を押して洗浄ノズルからの吐水状態が安定するまで吐水させてください。



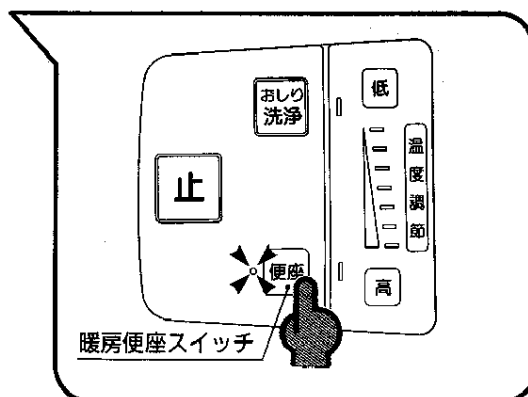
つかいかた

座る

- 便ふたを開いて便座に座ってください。

暖房便座

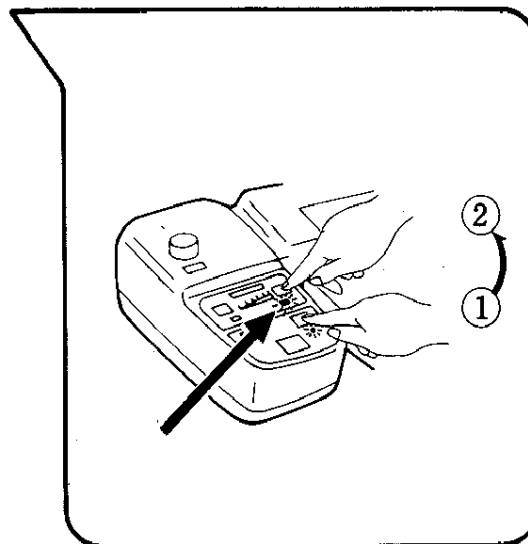
- 電源を入れると暖房便座表示ランプが点灯し、便座ヒーターに通電されます。
- 暖房便座スイッチ **便座** を押すと通電がストップし、表示ランプも消灯します。もう一度スイッチを押すと通電され、表示ランプが点灯します。
- なお、通電してから便座が温まるまで約10分かかります。



暖房便座の温度調節をするときは

- 暖房便座スイッチ **便座** を「切」から「入」にしたとき便座温度調節可能表示ランプが10秒間点灯します。この間だけ便座温度の調節ができます。
- 温度調節スイッチ **高** **低** を押ししてください。7段階調節できます。
- **高** のスイッチを押し続けると高く、**低** のスイッチを押し続けると低くなり、温度表示ランプで表示します。

※ 調節可能範囲は約33～39℃です。




※ 暖房便座にカバーをご使用になる場合は TOTOシートウォーマ及びトイレカバーをお求めください。(市販の便座カバー及び便ふたカバーは、便座にマッチしないものや、便座が立たないことがありますので、ご注意ください。)

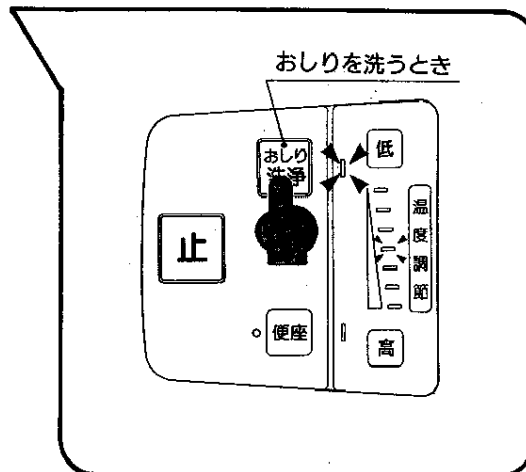
※ 夜間など長時間ウォシュレットを使用されないときは、暖房便座スイッチ **便座** を切っておくと節電になります。



おしり洗浄

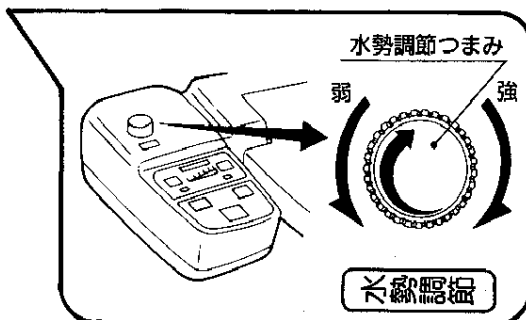
おしりを洗うときは

- おしり洗浄スイッチ  を押しください。洗浄ノズルが伸びておしりを洗浄します。




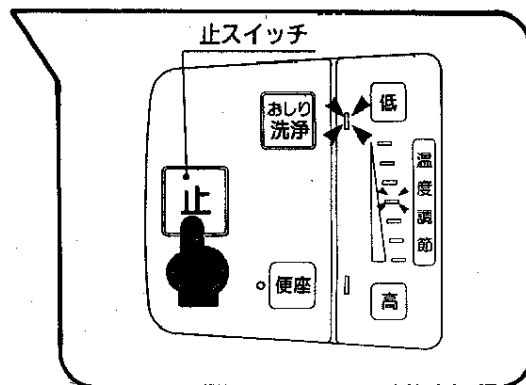
水勢を調節するときは


- 水勢調節つまみをゆっくり回して調節してください。
- 水勢は、つまみを右に回すと強くなり、左に回すと弱くなります。



洗浄が終わったら

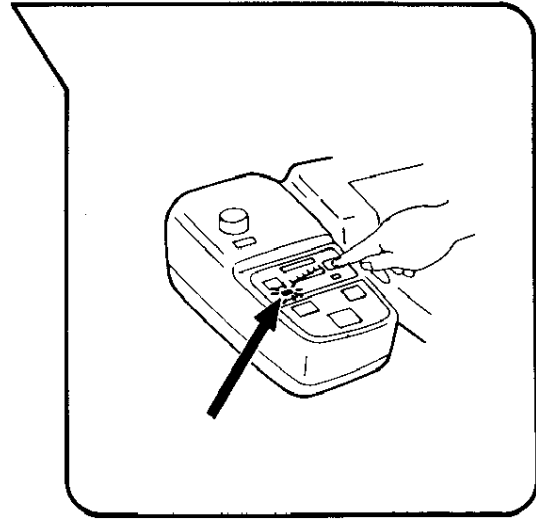
- おしり洗浄が終わったら止スイッチ  を押しください。
- ※洗浄中、便座に洗浄水の水滴が付着することがあります。トイレトペーパーなどでふきとってご使用ください。



- ※洗浄の際は噴出する温水が局部に十分あたるよう体を動かしてください。
- ※  のスイッチは、消し忘れタイマー付となっており、5分後に、自動的に運転を停止します。
- ※冬場で給水温度が低いとき、洗浄水が適温まで上がらないことがあります。そのときは水勢を「弱」側に調節すると適温になります。

温水温度を調節するときは

- 洗浄中に温水温度が調節できます。
 - 温度調節スイッチ **高** **低** を押ししてください。7段階調節できます。
 - **高** のスイッチを押し続けると高く、**低** のスイッチを押し続けると低くなり、温度表示ランプで表示します。
- ※調節可能範囲は約34～40℃です。



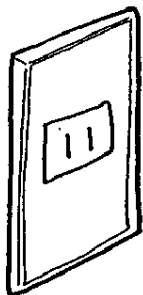
手入れのしかた

金具のお手入れ

めっきした金具は、ときどき
ミシン油や、カーワックスな
どをしませた布でふくと、い
つまでも美しい輝きを失いま
せん。

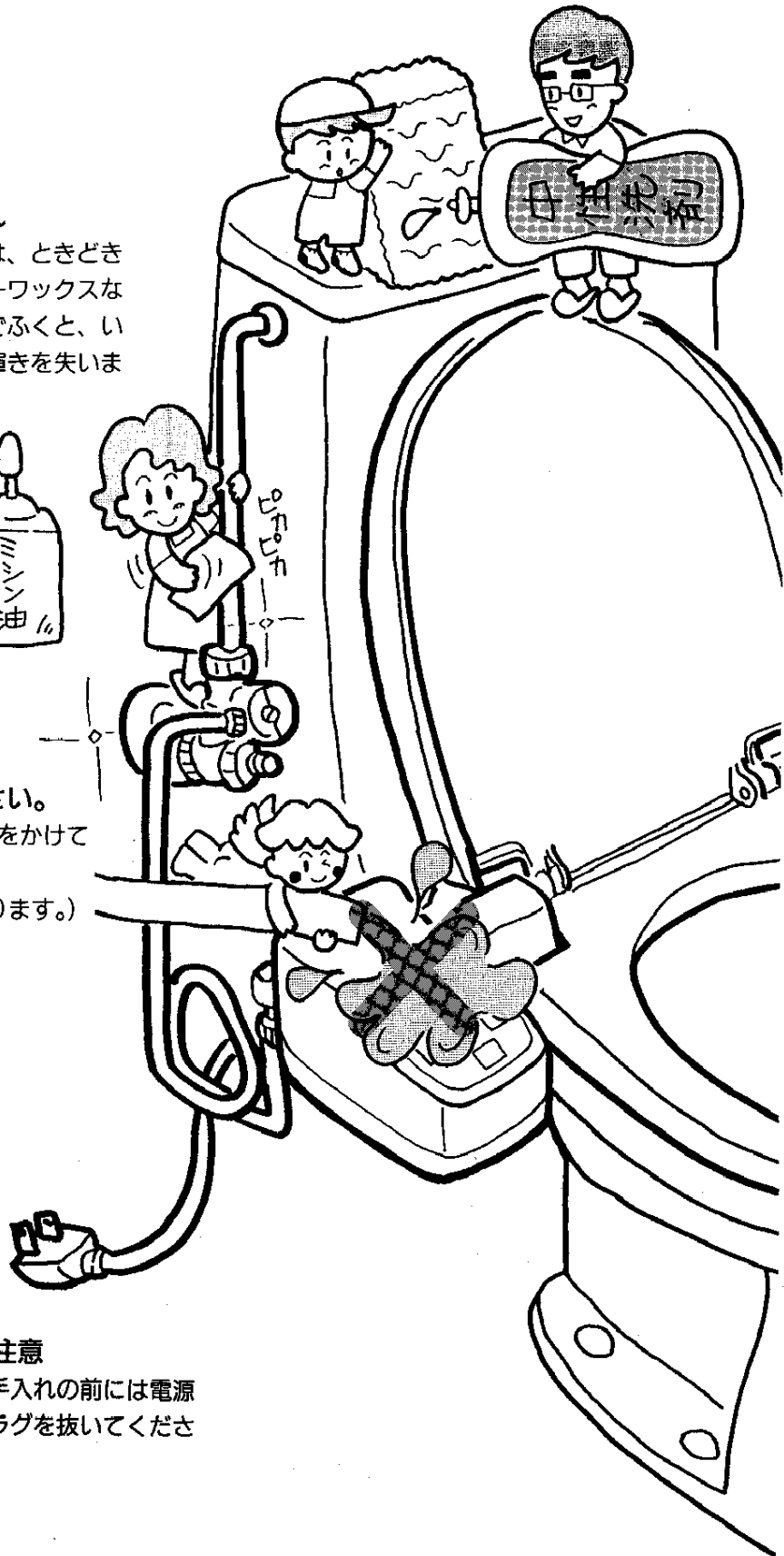


水をかけないでください。
ウォシュレット本体に水をかけて
洗わないでください。
(故障や事故の原因になります。)



ご注意

お手入れの前には電源
プラグを抜いてくださ
い。



ウォシュレット本体のお手入れ

通常は、よくしぼった布でふいてください。汚れがひどいときは、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布でふきとったあと水ぶきを行ってください。消毒は、逆性石けんを適量にうすめて使用してください。



ご注意

酸性・アルカリ性・中性のトイレ用洗剤、ベンジン、シンナー及びクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、プラスチック・金具を傷めますので絶対にやめてください。
(割れや傷の原因になります。)



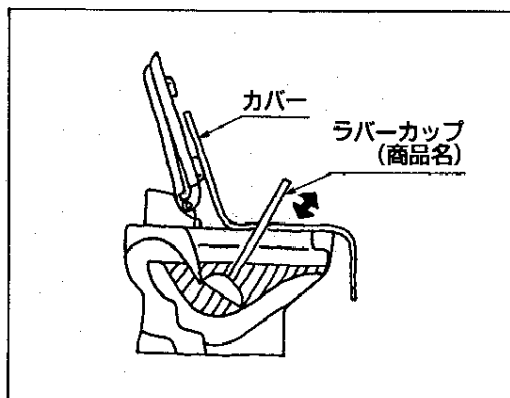
便器が詰まったとき

万一、汚物や紙などが詰まったときは、ラバーカップを使用し、次の要領で詰まりを取ってください。

1. 便器の排水口をふさぐように、ラバーカップを押しつける。
2. 勢いよく手前に引いたり、押したり、数回繰り返す。

※透明ビニールでカバーしておくと汚水の飛び散るのを防ぐことができます。

ラバーカップは、百貨店、スーパー、金物店などで販売されています。



使用上の注意

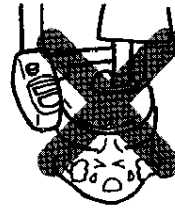
安全のために次のことは必ず守ってください。

- 下半身麻ひなど温度感覚のない方が長時間使用するときは便座スイッチを「切」にしてご使用ください。(低温やけどを起こすことがあります。)

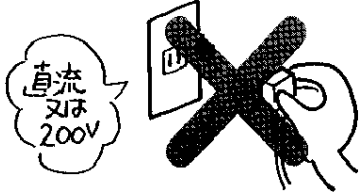
- コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わないでください。(火災の原因になります。)



- 便ふたや本体の上に乗ったり、重いものは乗せないでください。(割れたり、故障することがあります。)

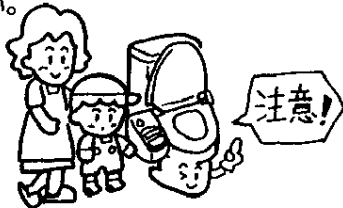


- 直流電源や 200V 電源での使用はしないでください。(火災の原因になります。)



このようなことにも注意してください。

- 小さなお子様やお年寄りの方が使用されるときは周囲の方が十分注意してあげてください。



- 座ったまま後の便ふたに寄りかからないでください。(傷ついたり、割れたりすることがあります。)



- 便座・便ふたの開閉は乱暴に行わないでください。(割れたり、故障することがあります。)

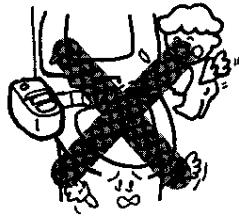


- 直射日光が当たらないようにしてください。(変色したり、暖房便座の温度にムラを生じることがあります。)

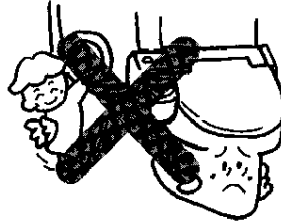



このようなことにも注意してください。

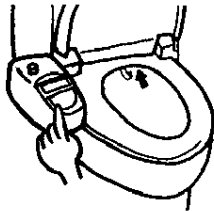
- 男子小便時には、洗浄ノズルに小便がかからないよう注意してください。
(故障の原因になります。)



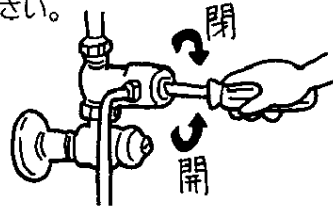
- 連結管に力を加えないでください。(抜けて、漏水することがあります。)



- 洗浄中に断水したときは必ず止スイッチ  を押してください。



- 長期間使用しないときは、万一の漏水を防ぐため、分岐金具止水栓を閉めておいてください。



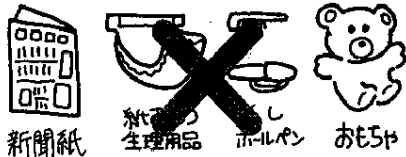
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いておいてください。



- 雷が発生しているときは、電源プラグを抜いてください。
(故障の原因になります。)



- 便器にはトイレトーパー以外のものは流さないでください。また、多量の紙を一度にまとめて流さないでください。
(誤って物を落としたときは、詰まる原因になりますので水を流す前に拾い上げてください。)

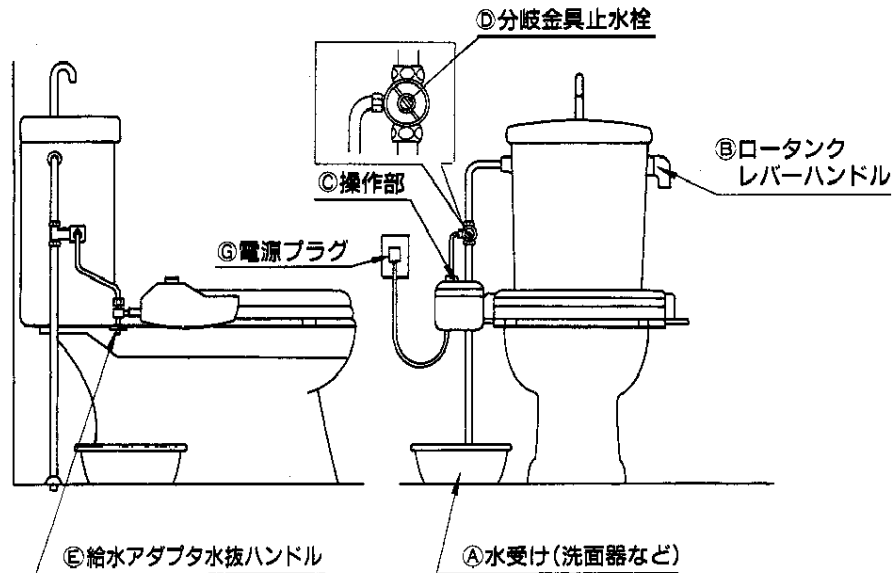


凍結のおそれがあるときはつぎのことに注意してください。

- (1)暖房するなどして周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
- (2)暖房できない場合は次の全処置を行ってください。
 - 電源プラグを差込んだままにし、便座を「入」の状態にしておいてください。
 - 給水金具・連結管は、市販のテープヒータ等を取付けるなどして保温してください。なお、万一の凍結破損による漏水事故を予防するため、止水栓は閉めておいてください。

寒冷地用の場合の凍結予防方法

寒冷地用ウォシュレットには、配管内の水抜きができるように水抜ハンドルを設けています。
凍結の恐れがあるときは、次の要領で処置してください。



日常の凍結予防方法

水抜きをする前に…

- 器具の溜水を保温するため、電源プラグ③は差込んだままにし、暖房便座スイッチ ④を「入」の状態にしておいてください。

水抜方法


1. 水抜栓又はロータンク止水栓を開めます。
2. 水受けをおきます。
 - 給水アダプタ⑤下部に、洗面器などの水受け⑥をおいてください。
3. 水を排出します。
 - ロータンクレバーハンドル②を操作して、ロータンク内の水を排出してください。
 - ※ 分岐金具止水栓①が「開」状態であることを確認してください。
4. 水を抜きます。
 - 給水アダプタ水抜ハンドル⑤を外れるまでゆるめて水を抜いてください。
5. 水を抜き終わったら…
 - 水抜ハンドル⑤を本体側に確実にあたるまで締付けてください。
 - ※ ロータンク及び便器の凍結予防のため水を流動させる場合は、分岐金具止水栓①を閉めた後、水抜栓又はロータンク止水栓を開いてロータンク側にだけ給水してください。

水抜き後の再通水の方法

1. 水抜栓又はロータンク止水栓を開きます。

※分岐金具止水栓①が「開」状態であることを確認してください。

2. 洗浄ノズルから水を吐水させます。

- 洗浄水が飛び散らないように手のひらで受けながら、おしり洗浄スイッチ  ③を押して、洗浄ノズルから水を吐水させてください。
- 残水の凍結のため温水が出ないときは…
分岐金具及び給水アダプタ内の残水が凍結していることがありますので、ドライヤー又はお湯に浸した布で、分岐金具及び給水アダプタ部を温めてください。

長期間使用しない場合の凍結予防方法

1. 熱交換器内の溜水の凍結防止のため電源プラグ④は差込んだままにしておいてください。


2. 水抜方法、水抜後の再通水の方法については日常の凍結予防方法と同じです。

- 洗浄ノズルから水が吐水するのが遅いときは…

水勢調節つまみを強側（右）に回すと、早く吐水が安定します。

- 残水が凍結したためおしり洗浄スイッチ  ③を押しても作動も吐水もしないときは…

必ず止スイッチ  ③を押してください。

暖房便座スイッチ  ④を「入」の状態、トイレ室内を暖房して器具内部の残水の自然解氷をまってから使用してください。

点検・確認

正常に機能が発揮できるようにときどき次の点検をしてください。

分岐金具の点検・掃除

●ストレーナの点検

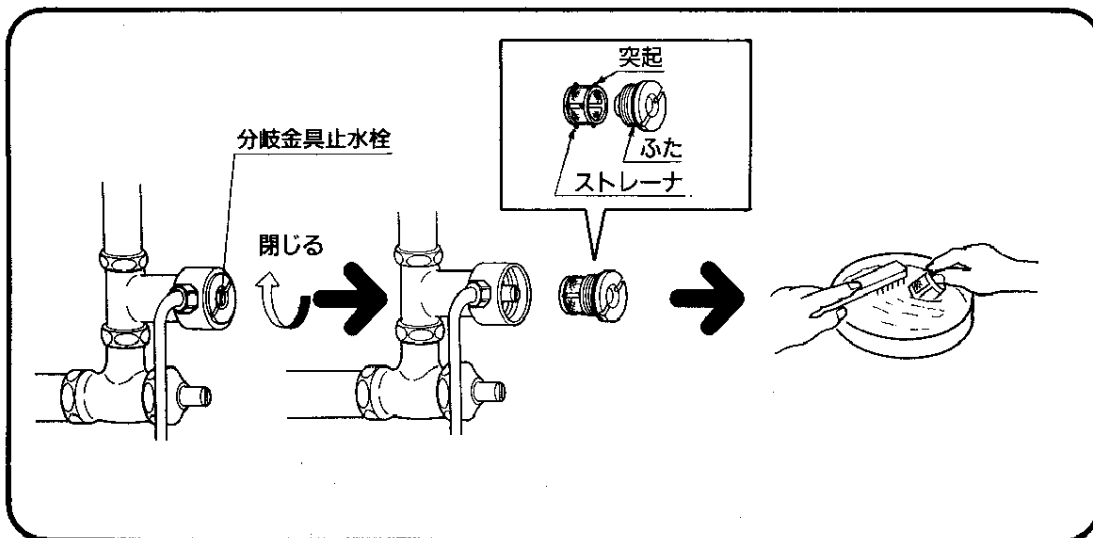
ストレーナが詰まると、おしり洗浄、ピテ洗浄時の水勢が弱くなります。

ときどき次の手順でストレーナの掃除をしてください。

●ストレーナの掃除

1. 分岐金具止水栓を右に回して閉めてください。
2. ストレーナふたを左に回して外してください。
3. ストレーナを出して、ブラシなどで掃除してください。
4. ストレーナを元の位置にもどし、ストレーナふたを取付けてください。ストレーナは突起部をふたに差込んだのち本体に組込んでください。

※分岐金具止水栓の開閉、及びストレーナふたの取付け・取外しは、市販の⊖ドライバーで行ってください。組込んだ後は水漏れのないことを確認してください。



アフターサービスについて

保証書（別に添付してあります。）

- 保証書はお取付工事店又は販売店からお渡ししますので必ず「店名・取付日」等の記入をお確かめになり保証書をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間はお取付けの日から1ヵ年です。

保証期間中に修理を依頼される時

- もう一度ご愛用のしおりをよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付工事店・販売店又は東陶メンテナンス㈱☎0120-1010-05(フリーダイヤル)に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。

〈連絡していただきたい内容〉

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番（TCF……）・お取付日（保証書をご覧ください。）
- 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく。）
- 訪問ご希望日

保証期間経過後修理を依頼される時

- お求めのお取付工事店・販売店又は東陶メンテナンス㈱☎0120-1010-05(フリーダイヤル)にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。
なお補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される前にお確認ください。

- 次のような症状は異常ではありません。
- ※洗浄中に洗浄ノズルのわきからも吐水されますが、これは機能上必要なもので、異常ではありません。
- ※暖房便座開閉時に音がしますが、これは男子小便時の便座倒れ防止機能の作動音で異常ではありません。
- ※本体から「ジュー」「ジー」という周期的な音が聞こえることがあります。これは洗浄水を加温するときの音ですので、異常ではありません。

●次のような原因ではありませんか。

症 状	確認するところ
おしり洗浄水が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグはコンセントに確実に差込まれていますか。 ●停電していませんか。 ●ロータンク止水栓、分岐金具止水栓は開いていますか。 ●断水していませんか。 ●分岐金具のストレーナが詰まっていますか。
水勢が弱い。	<ul style="list-style-type: none"> ●水勢調節つまみが「弱」側になっていませんか。 ●ロータンク止水栓は十分開いていますか。 ●分岐金具止水栓は十分開いていますか。 ●分岐金具のストレーナが詰まっていますか。
洗浄水が温かくない	<ul style="list-style-type: none"> ●温水温度の表示ランプが「低」側になっていませんか。
暖房便座が温かくない	<ul style="list-style-type: none"> ●暖房便座スイッチが「切」になっていませんか。 ●便座温度の表示ランプが「低」側になっていませんか。
暖房便座スイッチを「切」にしてのに暖房便座が温かい。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを差込んだときや、停電したあとは、暖房便座は自動的に「入」になります。

故障したときは

- 故障したときの修理は、お取付工事店・お求めの販売店又は東陶メンテナンス㈱ ☎0120-1010-05（フリーダイヤル）にご依頼ください。
なお、ご不明な点がございましたら、もよりのTOTOCO支社・営業所にお問い合わせください。
- 電気部品の修理には特殊な技術が必要です。ご自身での修理は絶対にやめてください。

定期点検のおすすめ(有料)

- 安心して未永く快適にご使用いただくために、お買上げより3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
なお、点検はお取付工事店・販売店又は東陶メンテナンス㈱ ☎0120-1010-05（フリーダイヤル）にご依頼ください。

仕 様

項 目		内 容
定 格		交流100V-1200W 50/60Hz
1時間当りの標準消費電力量		24Wh(1日12回使用で年間平均)
電 源 コ ー ド		有効長さ1m
洗浄装置	吐 水 量	吐水量調節範囲 0.35~0.55 L/分(水圧1.0kgf/cm ² のとき)
	吐 水 温 度	温度調節範囲 約34~40°C
	ヒーター容量	1145W
	安 全 装 置	温度ヒューズ・温度過昇防止器(手動復帰式バイメタル) 空焚き防止フロートスイッチ
	逆 流 防 止	逆止弁及びバキュームブレーカ付
暖房便座	表 面 温 度	温度調節範囲 約33~39°C
	ヒーター容量	55W
	安 全 装 置	温度ヒューズ
給 水 圧 力		最低必要水圧 0.5kgf/cm ² 最高水圧 7.5kgf/cm ²
周囲使用温度範囲		0~40°C
製品寸法	洗落し便器用	幅52cm 奥行49cm 高さ9cm
	その他の便器用	幅52cm 奥行52cm 高さ9cm
製 品 重 量		4.5kgf